

資料 1

## 第3回

# 常滑市・半田市 医療提供体制等協議会

平成30年9月17日

# 1. 第2回協議会からの作業部会への 検討課題

- ① 知多半島医療圏における主な病院の病床機能及び入院状況の分析について
- ② 人口推計、医療・介護需要予測、必要病床数の各推計について
- ③ 愛知県における医師・歯科医師数、救急（宿日直）体制、大学医局について
- ④ 統合時の両病院の機能分担（案）について
- ⑤ その他

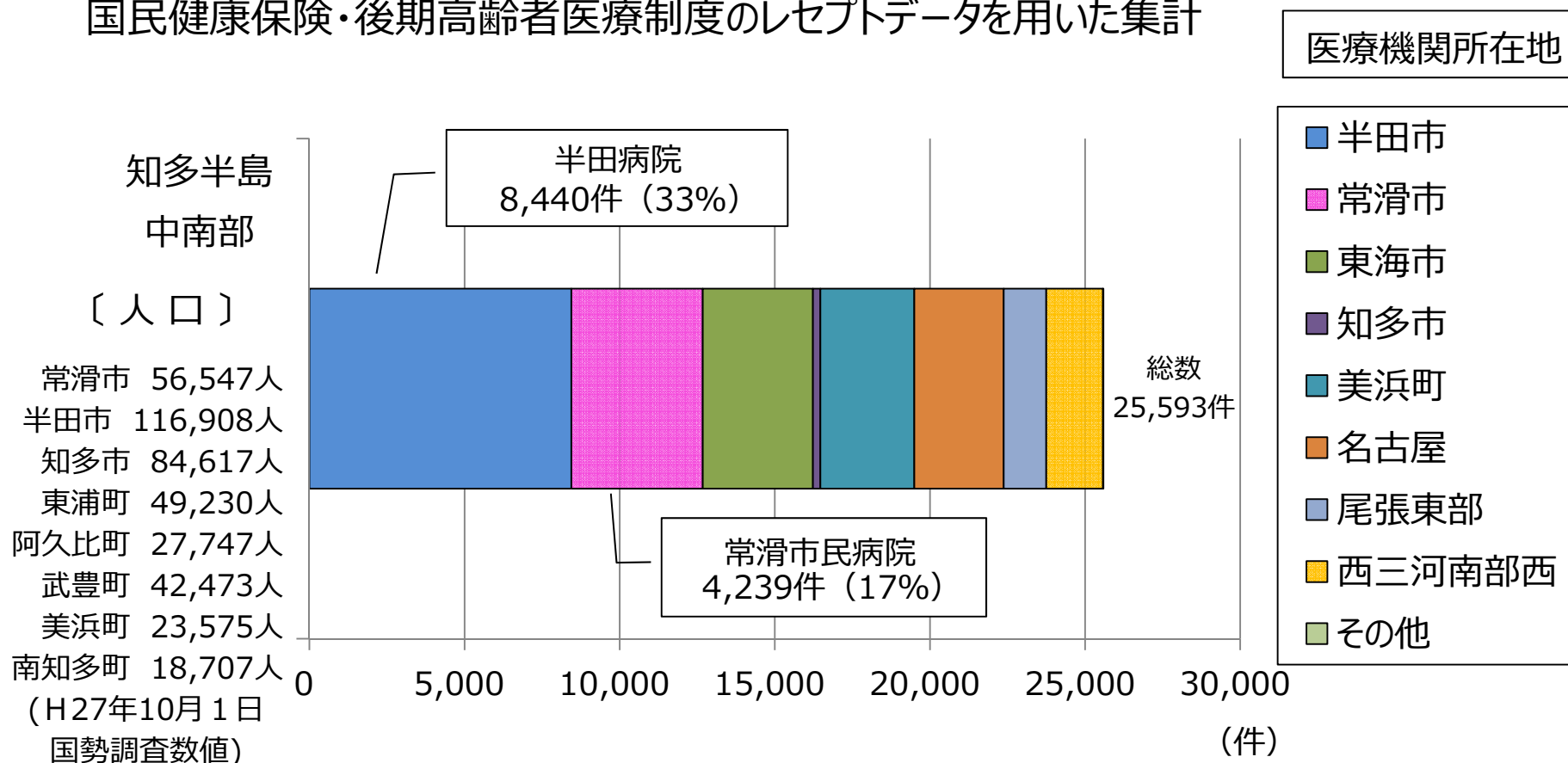
# 一般病棟及び回復期リハビリテーション病棟における届出病床数



愛知県公表の「平成27年度病床機能報告整理」に基づく。

# 知多半島中南部における高度急性期・急性期病院 (7:1看護体制)への入院状況 (H27年度診療分)

国民健康保険・後期高齢者医療制度のレセプトデータを用いた集計

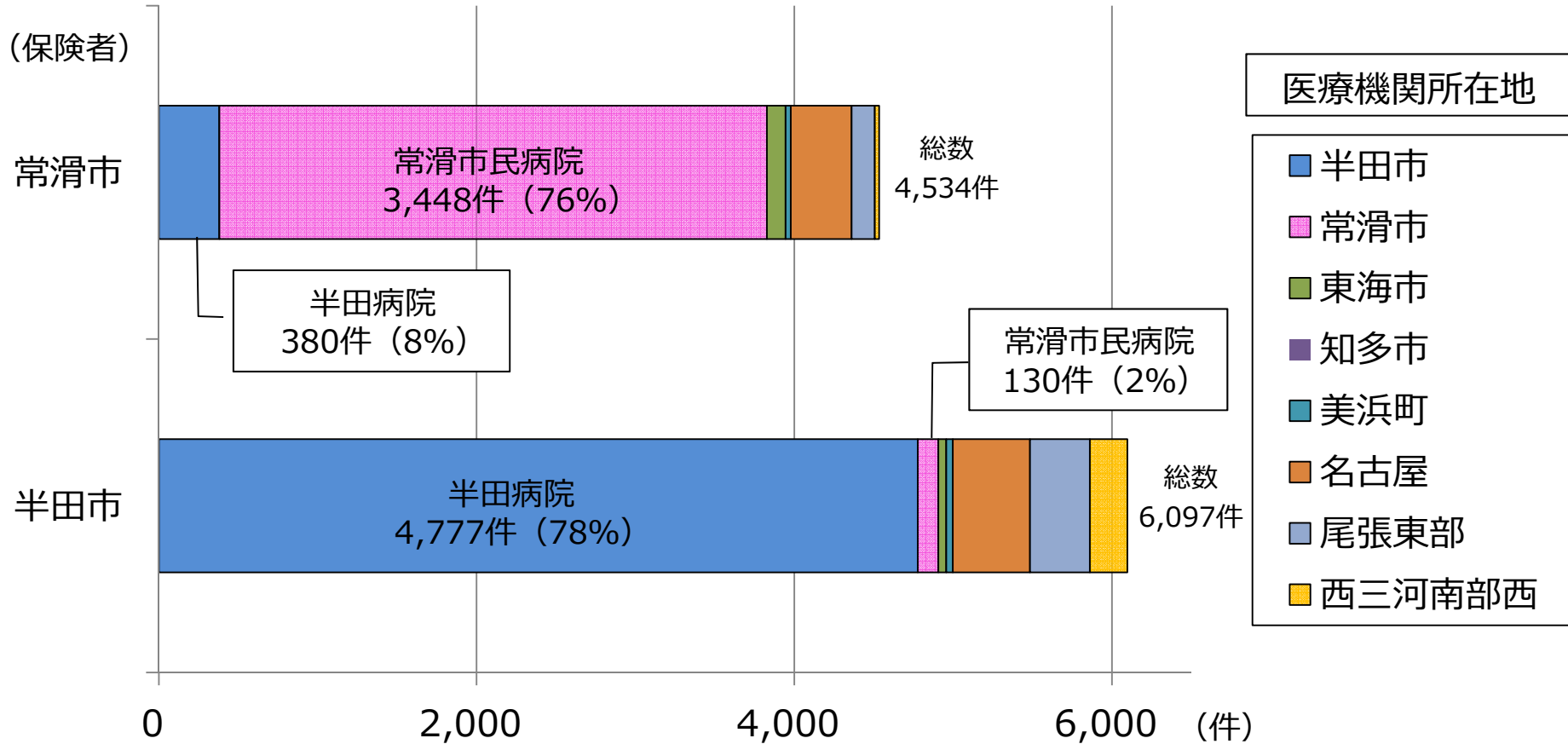


※レセプト情報等活用の制約から、集計結果が10件未満となる数値は含んでいません。

〔参考：平成29年度第2回知多半島構想区域地域医療構想推進委員会資料より〕

# 常滑市及び半田市における高度急性期・急性期病院 (7:1看護体制)への入院状況 (H27年度診療分)

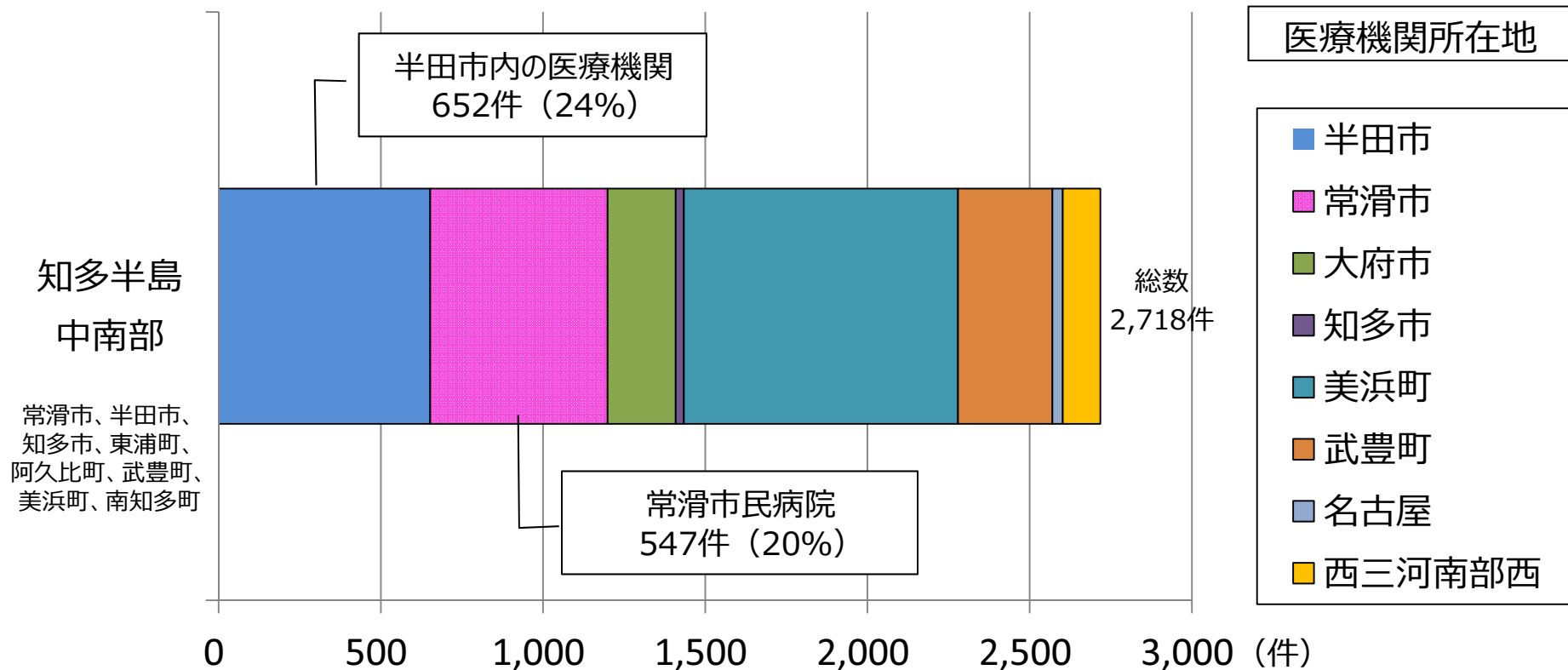
国民健康保険・後期高齢者医療制度のレセプトデータを用いた集計



※レセプト情報等活用の制約から、集計結果が10件未満となる数値は含んでいません。

# 知多半島中南部における回復期リハビリテーション 病院への入院状況（H27年度診療分）

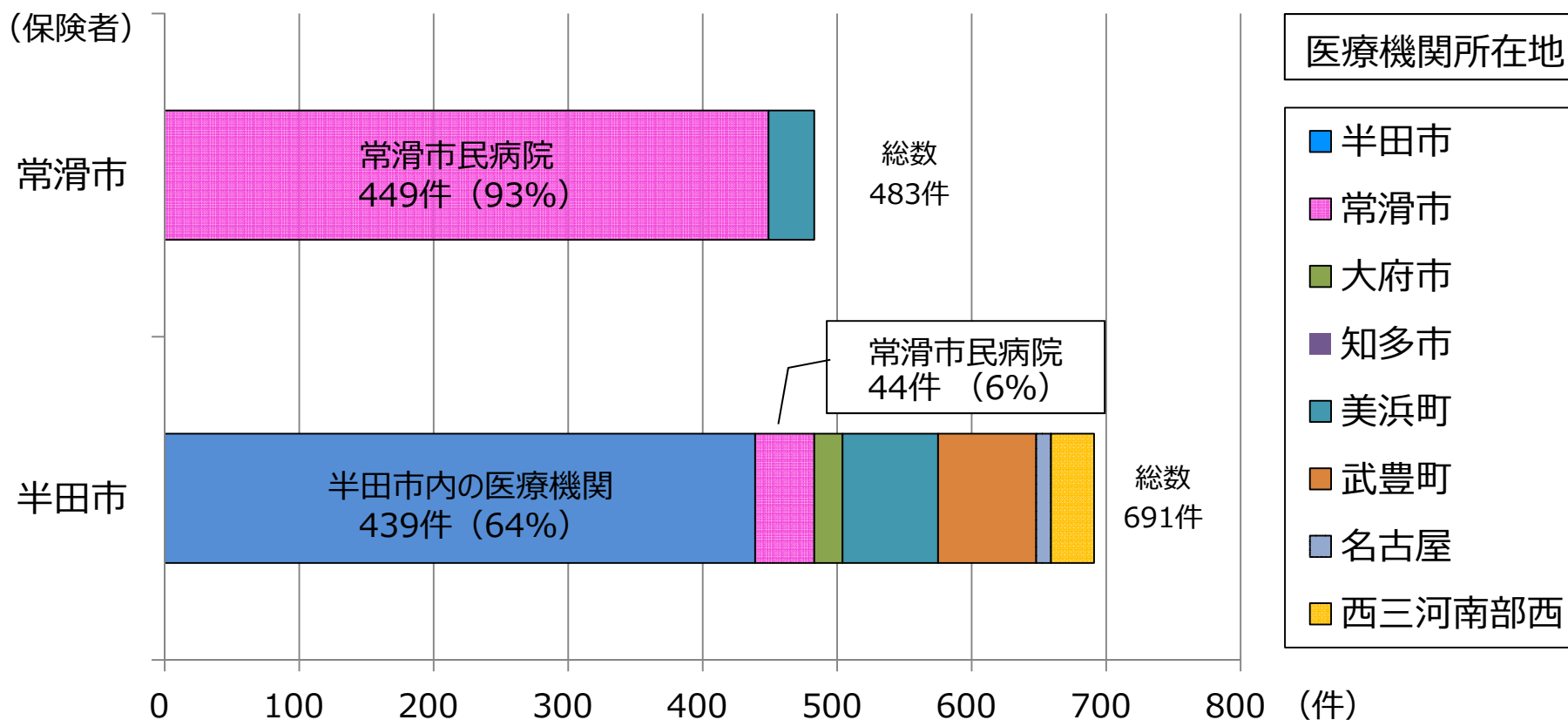
国民健康保険・後期高齢者医療制度のレセプトデータを用いた集計



※レセプト情報等活用の制約から、集計結果が10件未満となる数値は含んでいません。

# 常滑市及び半田市における回復期リハビリテーション 病院への入院状況（H27年度診療分）

国民健康保険・後期高齢者医療制度のレセプトデータを用いた集計



※レセプト情報等活用の制約から、集計結果が10件未満となる数値は含んでいません。

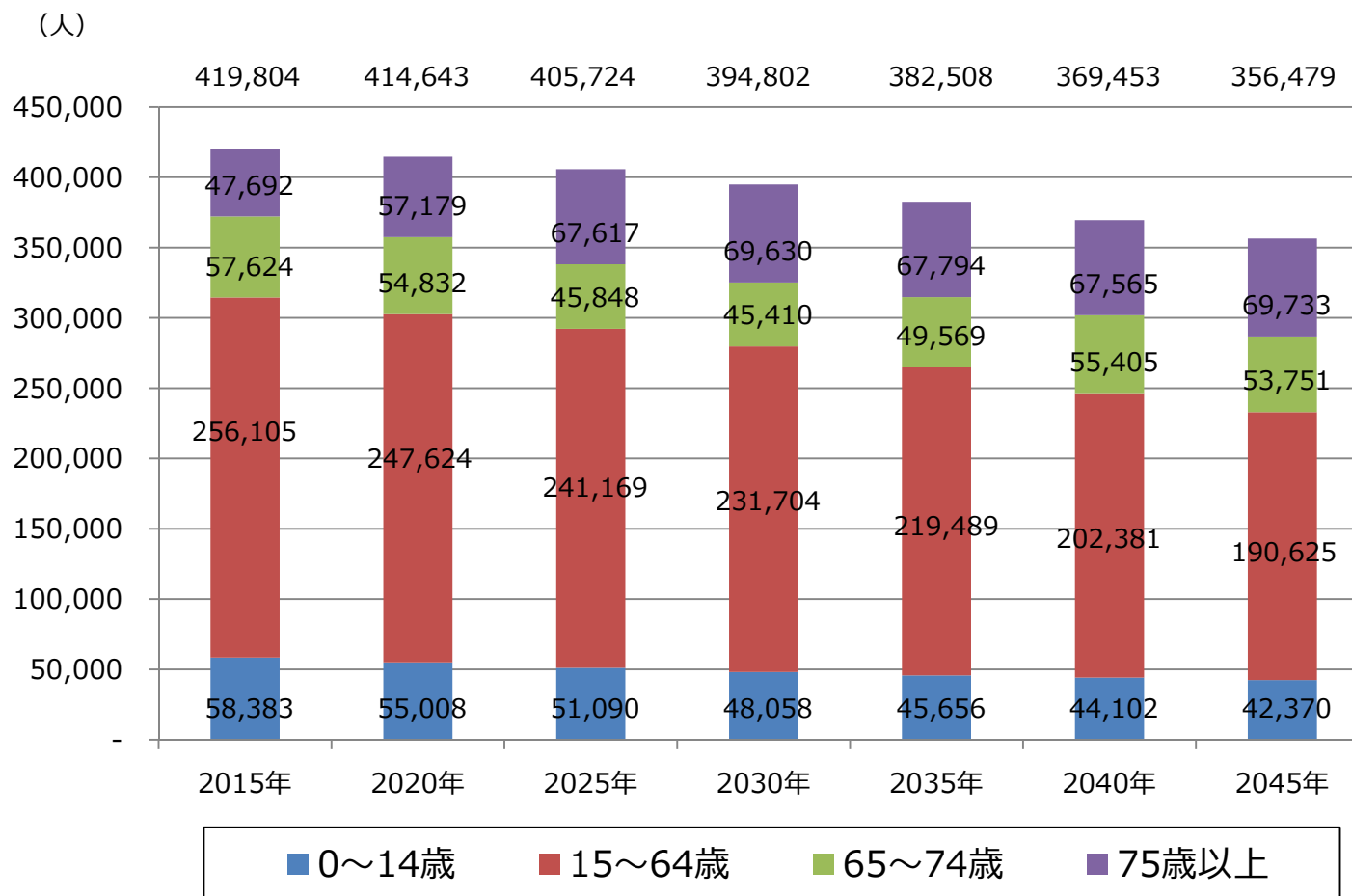
# 1. 第2回協議会からの作業部会への 検討課題

- ① 知多半島医療圏における主な病院の病床機能及び入院状況の分析について
- ② 人口推計、医療・介護需要予測、必要病床数の各推計について
- ③ 愛知県における医師・歯科医師数、救急（宿日直）体制、大学医局について
- ④ 統合時の両病院の機能分担（案）について
- ⑤ その他



# 人口推計

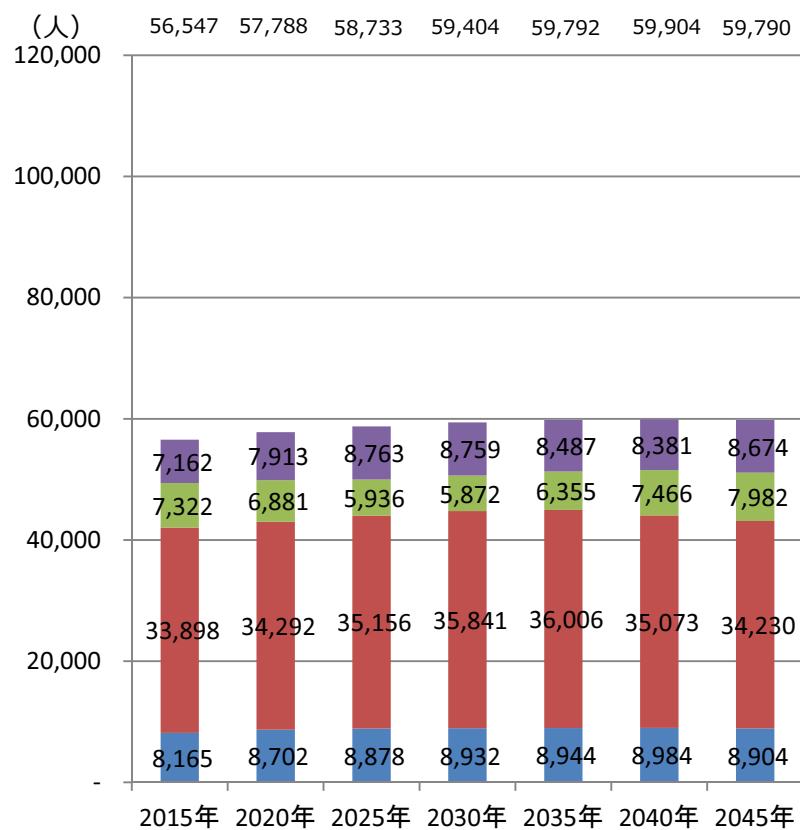
## 知多半島中南部



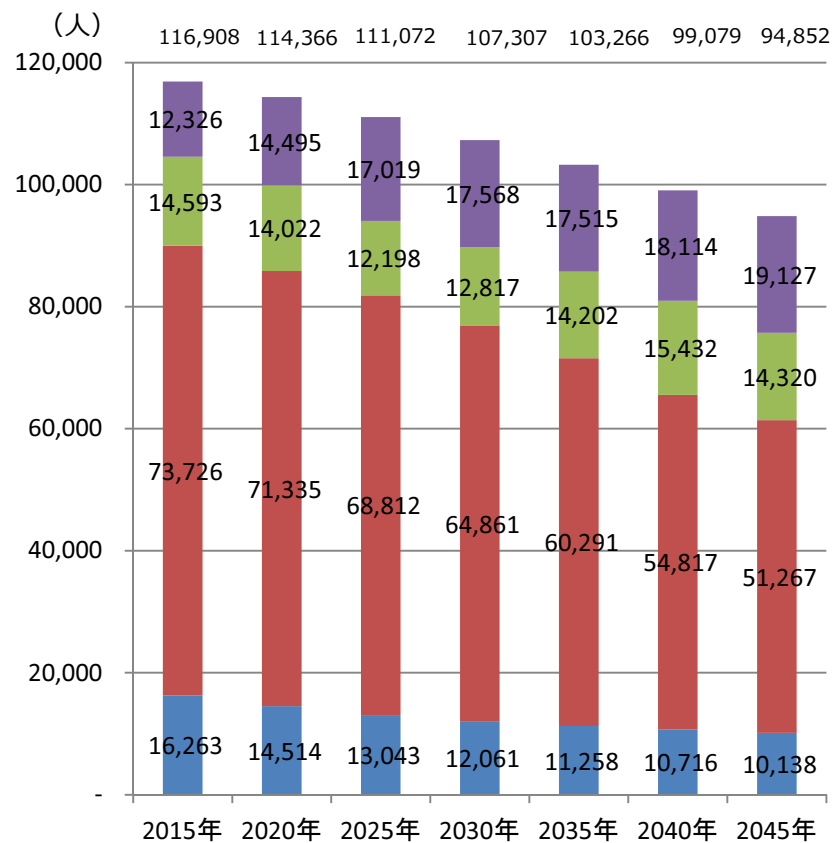
※知多半島中南部 → 常滑市、半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町、美浜町、南知多町

〔参考：国立社会保障・人口問題研究所人口推計（2018.3月推計）〕

## 常滑市



## 半田市

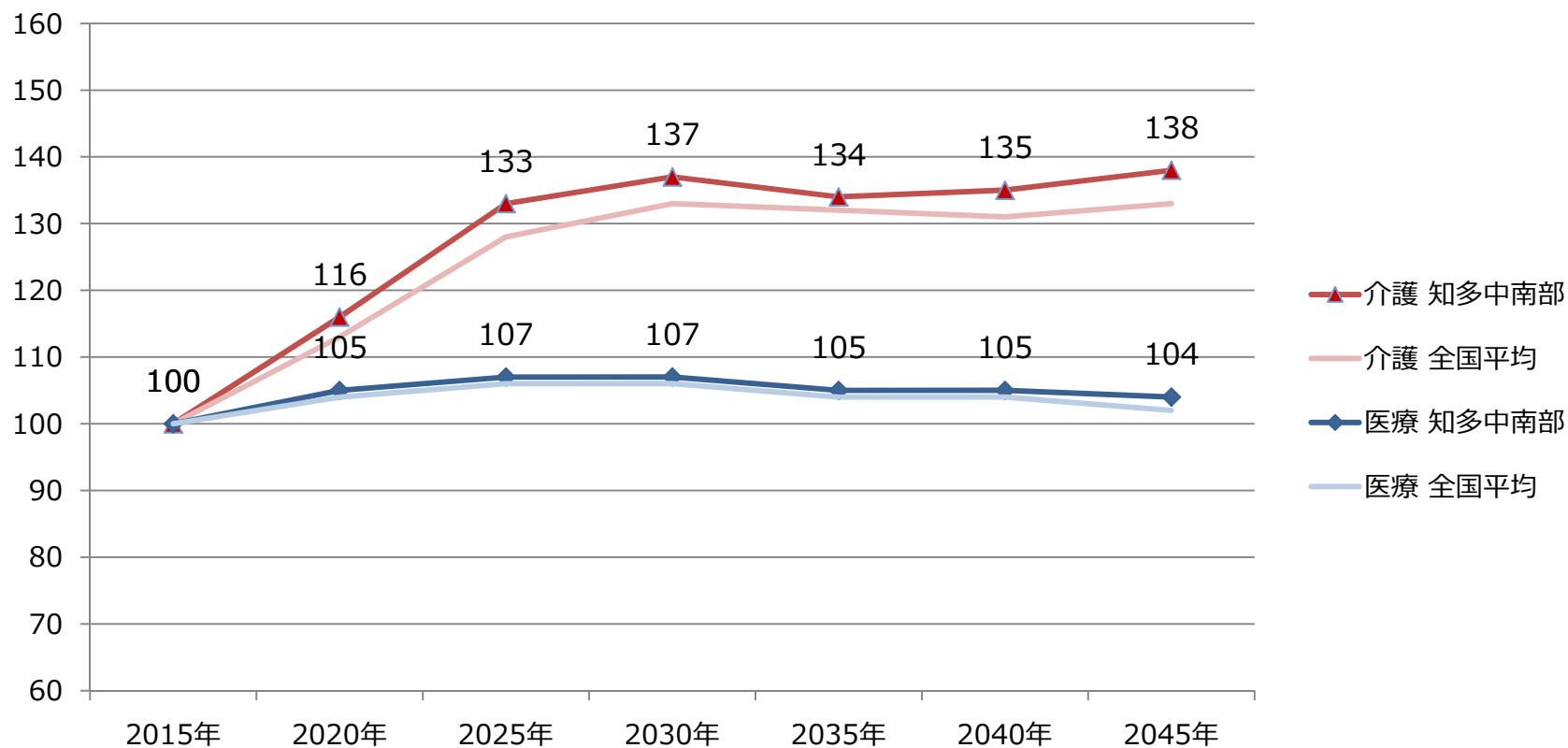


0歳～14歳
  15歳～64歳
  65歳～74歳
  75歳以上

〔参考：国立社会保障・人口問題研究所人口推計（2018.3月推計）〕

# 医療介護需要予測

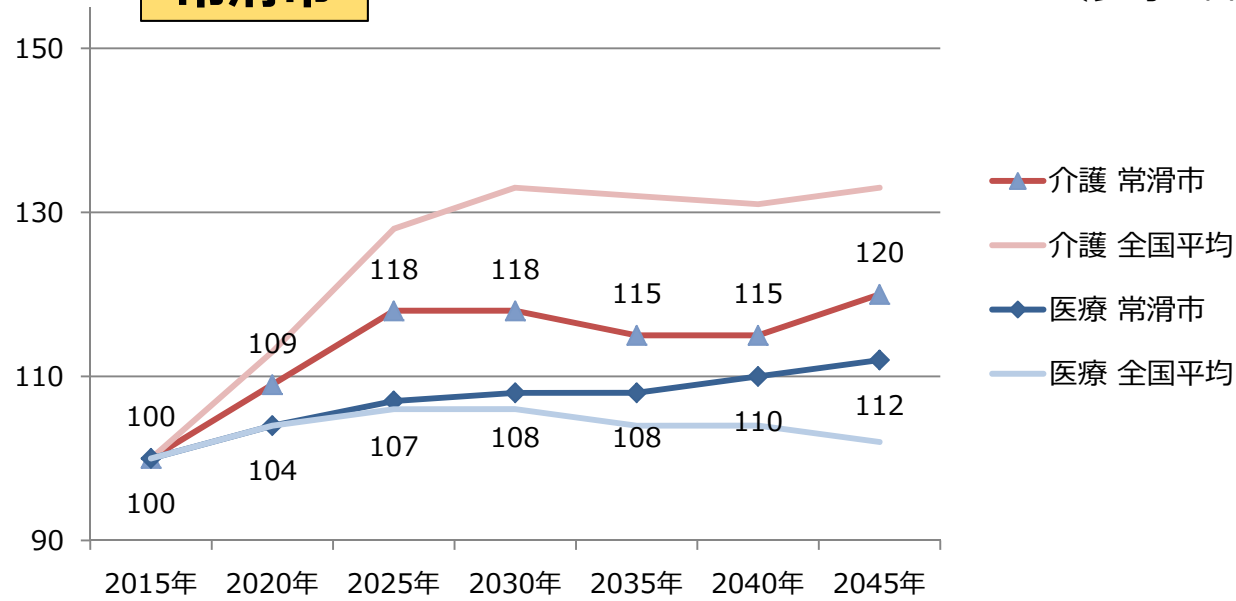
## 知多半島中南部



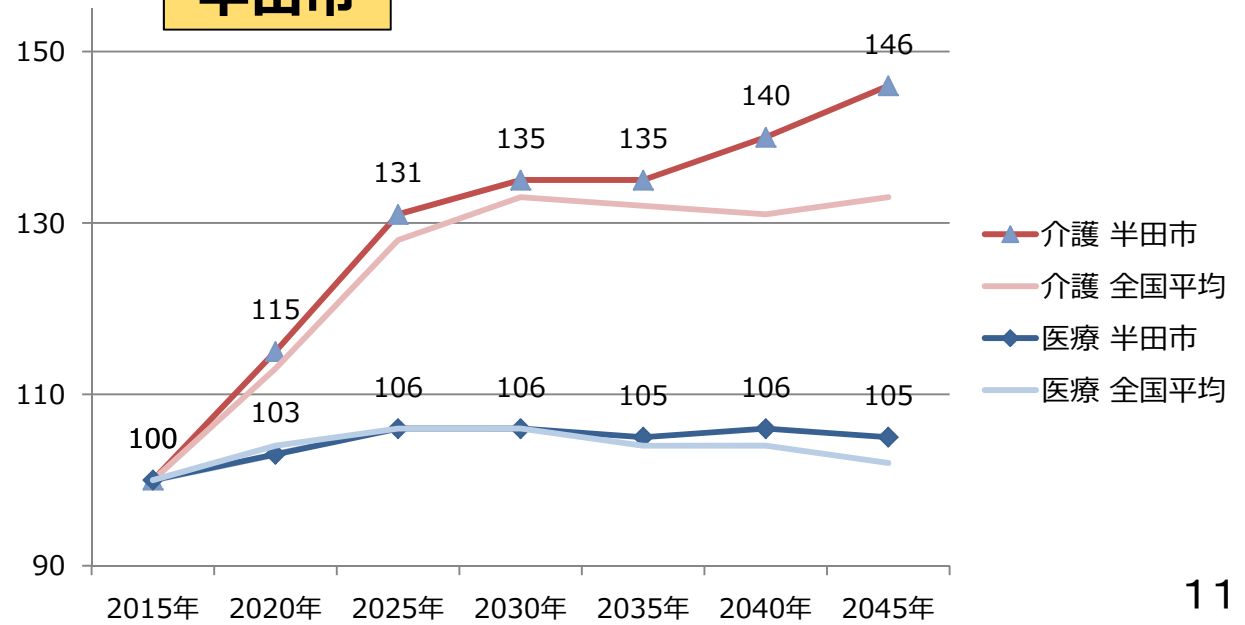
- 医療介護需要予測: 各年の需要量を以下で計算し、2015年の国勢調査に基づく需要量=100として指数化
- ・各年の医療需要量 =  $\sim 14$ 歳  $\times 0.6 + 15 \sim 39$ 歳  $\times 0.4 + 40 \sim 64$ 歳  $\times 1.0 + 65 \sim 74$ 歳  $\times 2.3 + 75$ 歳  $\sim \times 3.9$
  - ・各年の介護需要量 =  $40 \sim 64$ 歳  $\times 1.0 + 65 \sim 74$ 歳  $\times 9.7 + 75$ 歳  $\sim \times 87.3$

# 常滑市

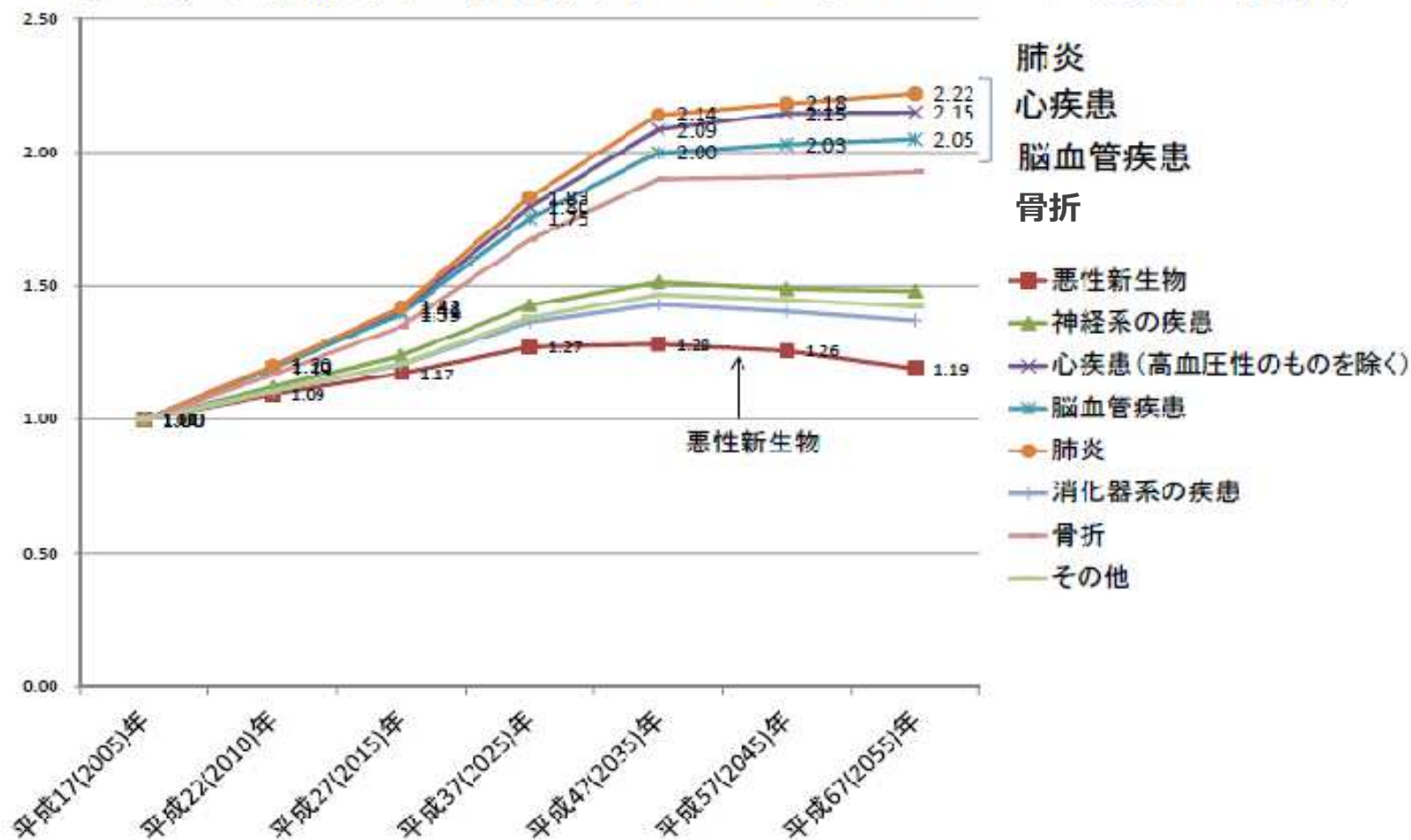
〔参考：日本医師会地域医療情報システム〕



# 半田市



(参考) 入院患者の将来推計 2005年を1とした場合の増加率



[出典：中央社会保険医療協議会総会（第347回）資料より]

# 知多半島中南部における必要病床数の推計

## (1) 知多半島の必要病床数の推計

H25(2013)年のレセプトデータと将来推計人口などに基づき、病床機能区分ごとに1日あたりの入院患者数を推計

**[2025年に知多半島医療圏全体で必要とされる病床機能区分ごとの病床数①]**

<病床機能区分>	高度急性期・急性期	回復期	慢性期	合計
<必要病床数>〔①〕	1,427	1,209	674	3,310

## (2) JMAP(日本医師会の地域情報医療システム)による人口推計

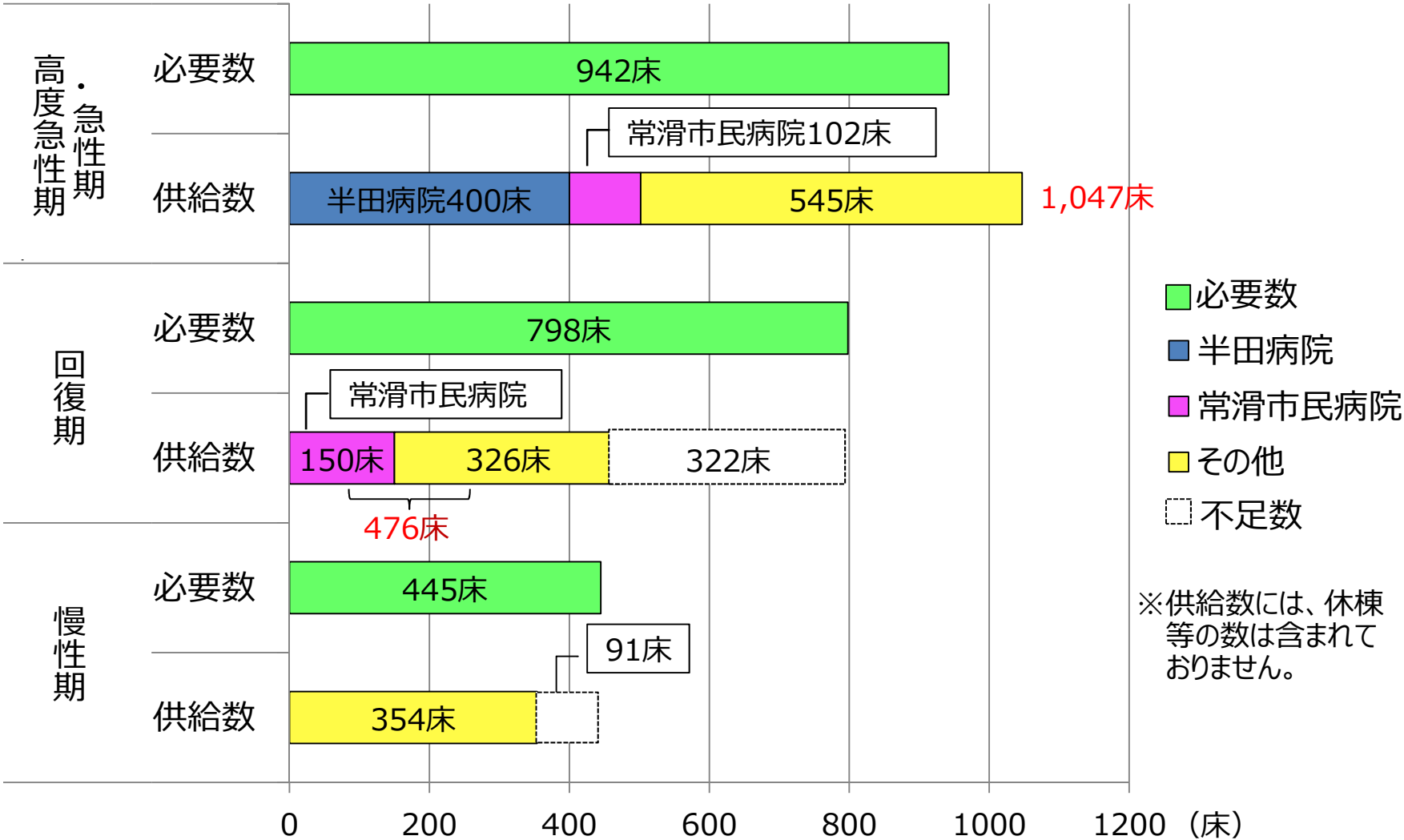
	2015年	2020年	2025年
知多半島全体(人)	620,905	621,483	615,960
知多半島中南部(人)	419,804	414,643	405,724
<b>中南部／全体(係数)〔②〕</b>	0.68	0.67	0.66

## (3) 知多半島中南部の必要病床数の推計 **〔(1)の病床機能区分ごとの必要病床数(①)×(2)の係数(②)〕**

	2015年(係数:0.68)	2025年(係数:0.66)
高度急性期・急性期	970	942
回復期	822	798
慢性期	458	445
合計	2,250	2,185

# 知多半島中南部における必要病床数と供給数

供給数・・・H35年（2023年）7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の集計



※供給数には、休棟等の数は含まれておりません。

# 1. 第2回協議会からの作業部会への 検討課題

- ① 知多半島医療圏における主な病院の病床機能及び入院状況の分析について
- ② 人口推計、医療・介護需要予測、必要病床数の各推計について
- ③ 愛知県における医師・歯科医師数、救急（宿日直）体制、大学医局について
- ④ 統合時の両病院の機能分担（案）について
- ⑤ その他



# 医師・歯科医師 従業地別届出数

(平成28年12月31日現在)

愛知県の人口10万人に対する医師数（医療施設従事者）  
は、**全国で38位！**  
さらに、**知多半島医療圏は、愛知県11医療圏の  
中でも下から4番目に低い。**

医療圏	医師			歯科医師			人口 H28.10.1 (人)
	届出数 (人)	人口10万対	うち医療施設 従事者(人)	届出数 (人)	人口10万対	うち医療施設 従事者(人)	
全 国	319,480	251.7	304,759	104,533	82.4	101,551	-
愛 知 県	16,410	218.6	15,595	5,683	75.7	5,525	7,507,691
名古屋・尾張中部	7,227	292.3	6,788	2,392	96.7	2,291	2,472,695
海 部	465	141.3	452	143	43.5	140	328,993
尾 張 東 部	1,849	393.4	1,761	367	78.1	364	470,054
尾 張 西 部	942	182.1	926	346	66.9	330	517,328
尾 張 北 部	1,231	167.6	1,182	510	69.4	506	734,452
知 多 半 島	941	150.9	889	392	62.9	385	623,677
西 三 河 北 部	761	156.2	718	291	59.7	287	487,062
西 三 河 南 部 東	580	136.9	530	282	66.6	273	423,728
西 三 河 南 部 西	1,127	162.4	1,103	441	63.5	437	694,102
東 三 河 北 部	72	128.9	68	36	64.4	36	55,863
東 三 河 南 部	1,215	173.6	1,178	483	69	476	699,737

※ 平成29年における人口10万人に対する医師数：常滑市 132.63人、半田市 177.06人

# 両病院の救急（宿日直）体制（H30.7月実績）

〔 〕内は1人あたりの平均回数

## 常滑市民病院

### ○平日

- ・全科直 1人〔1.0回〕
- ・副直（研修医）0.9人〔3.8回〕

### ○休日

- ・内科直 1人〔2.0回〕
- ・外科直 1人〔2.0回〕
- ・副直（研修医）0.6人〔1.2回〕

### ○平均当直回数

- ・内科、外科直 3.0回
- ・副直（研修医）5.0回

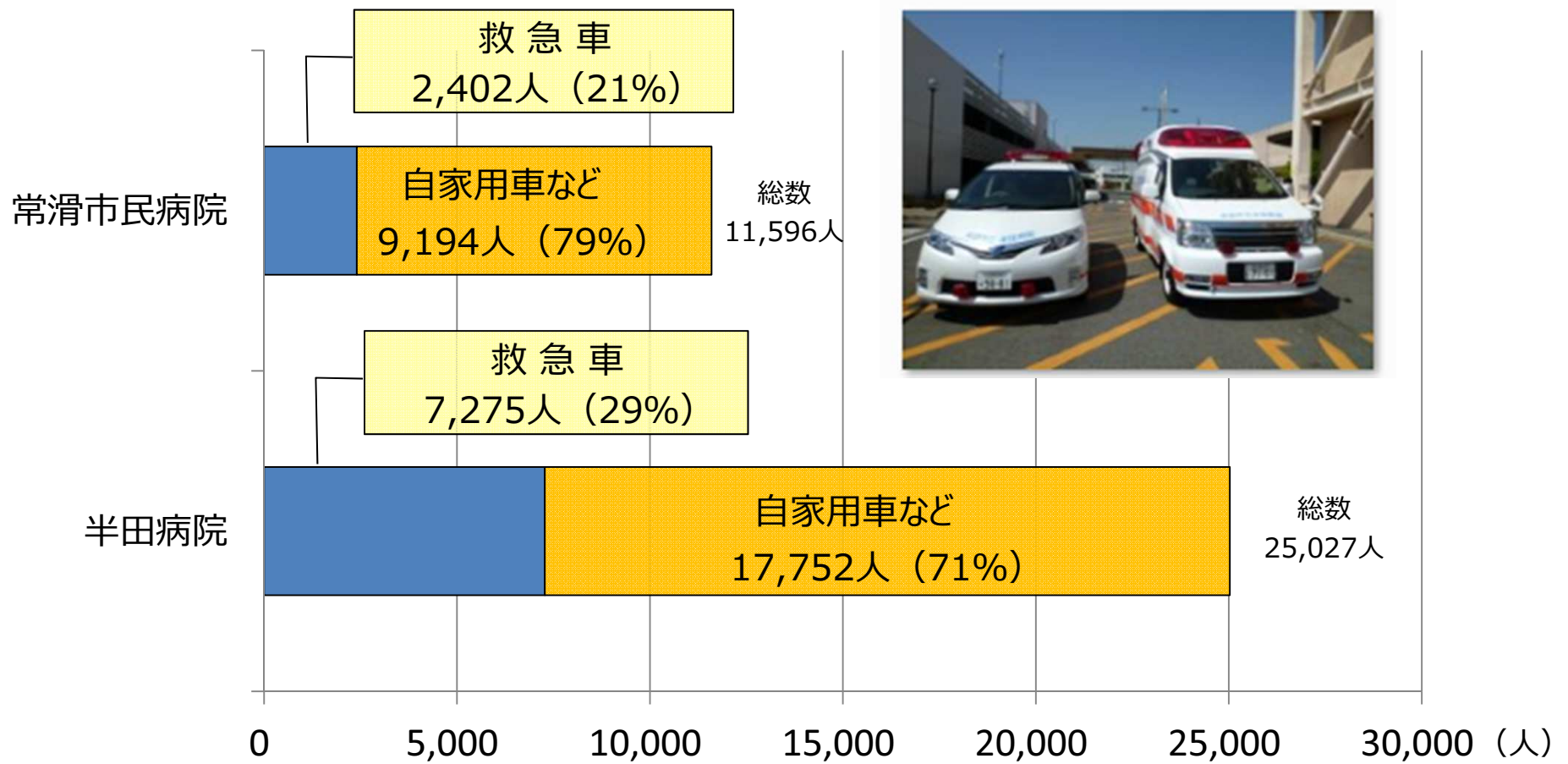
## 半田病院

- ・内科直 1人〔2.1回〕
- ・外科直 1人〔1.6回〕
- ・I C U直 1人〔5.8回〕
- ・S C U直 1人〔6.2回〕
- ・副直（研修医）2人〔5.3回〕



# 両病院における救急の状況（H29年度実績）

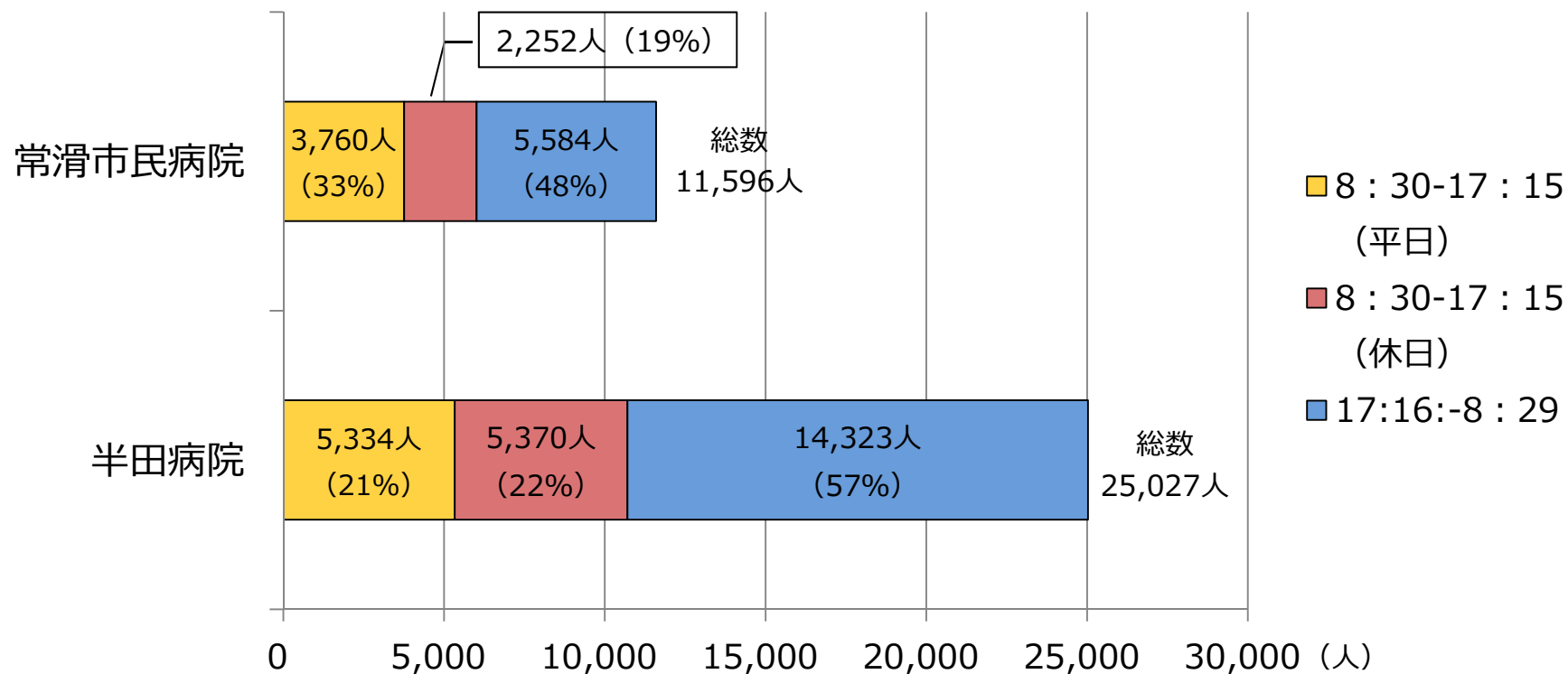
## 来院方法



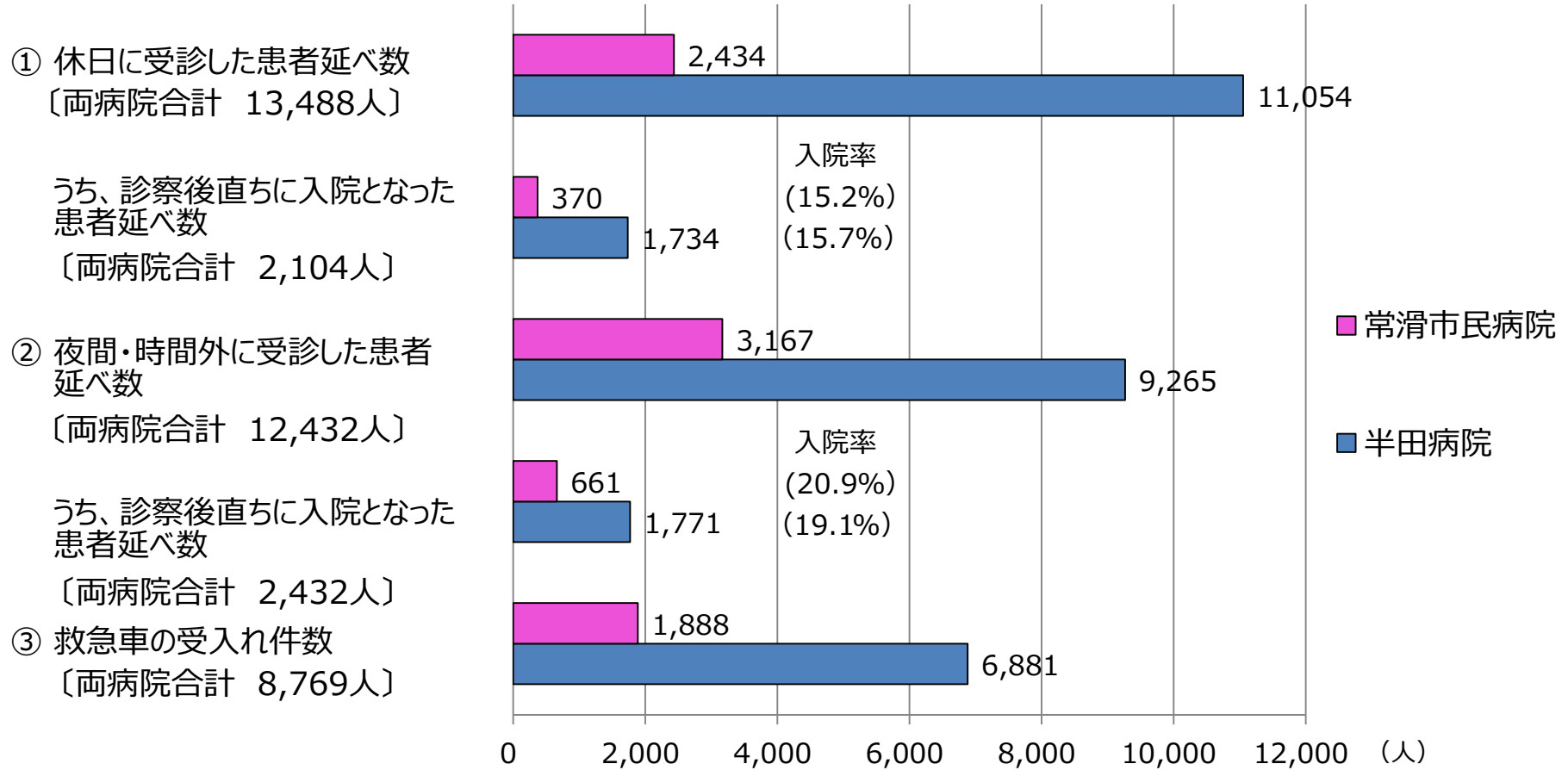
# 時間区分別救急患者数

(人)

	8 : 30-17 : 15 (平日)	8 : 30-17 : 15 (休日)	17:16-8 : 29	合 計
半田病院	5,334	5,370	14,323	25,027
常滑市民病院	3,760	2,252	5,584	11,596



# 両病院における救急の状況（H27年度実績）



※常滑市民病院については、平成27年5月に現在地に移転

〔参考：平成28年度知多半島構想区域地域医療構想推進委員会資料より〕

# 診療科別の大学医局一覧 (H30.8.1現在)

※( )内は非常勤医師にて対応

診療科名	常滑市民病院	半田病院
内科	大学医局以外	名古屋大学
神経内科	愛知医科大学	名古屋大学
呼吸器内科	名古屋大学	名古屋大学
消化器内科	名古屋大学	名古屋大学
循環器内科	名古屋大学	名古屋大学
血液内科	名古屋大学	(藤田保健衛生大学)
糖尿病・内分泌・代謝内科	(名古屋大学)	名古屋大学
腎臓内科	藤田保健衛生大学	名古屋大学
心療内科	(大学医局以外)	-
精神科	(大学医局以外)	(大学医局以外)
外科	名古屋大学	名古屋大学
血管外科	名古屋大学	名古屋大学
こう門外科	(大学医局以外)	-
乳腺外科	名古屋大学	-
心臓外科	-	藤田保健衛生大学

診療科名	常滑市民病院	半田病院
脳 神 経 外 科	名古屋大学	名古屋大学
整 形 外 科	名古屋大学 (名古屋市立大学) (藤田保健衛生大学)	名古屋大学
リ ウ マ チ 科	-	名古屋大学
救 急 科	-	名古屋大学
小 児 科	名古屋大学	名古屋大学
産 婦 人 科	名古屋大学(婦人科のみ)	名古屋大学
皮 膚 科	名古屋大学	(名古屋大学)
泌 尿 器 科	愛知医科大学	名古屋大学
眼 科	名古屋大学	名古屋大学
耳 鼻 い ん こ う 科	名古屋大学	名古屋大学
放 射 線 科	(藤田保健衛生大学)	名古屋大学
リハビリテーション科	-	名古屋大学
麻 酔 科	大学医局以外	名古屋大学
病 理 診 断 科	-	名古屋大学
歯 科 口 腔 外 科	名古屋大学	愛知学院大学
中 央 臨 床 検 査 科	-	名古屋大学

# 1. 第2回協議会からの作業部会への 検討課題

- ① 知多半島医療圏における主な病院の病床機能及び入院状況の分析について
- ② 人口推計、医療・介護需要予測、必要病床数の各推計について
- ③ 愛知県における医師・歯科医師数、救急（宿日直）体制、大学医局について
- ④ 統合時の両病院の機能分担（案）について
- ⑤ その他



# 両病院統合時の両病院の機能分担(案) について

- 質の高い救急医療を提供する。
- 急性期から回復期まで切れ目のない医療を提供する。

<p style="text-align: center;"><b>新常滑市民病院</b></p> 	<p style="text-align: center;"><b>新半田病院</b></p> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ (特定) 感染症治療</li> <li>➤ 事前に入院日を決めることが可能な治療 (特定の科及び疾患)</li> <li>➤ 回復期リハビリテーション治療</li> <li>➤ 地域包括医療</li> <li>➤ 緩和ケア医療</li> <li>( ➤ 訪問看護医療 )</li> <li>( ➤ 健康管理センター (健診) )</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ <b>救急医療</b></li> <li>➤ がん放射線治療・化学療法</li> <li>➤ 周産期医療</li> <li>➤ 緩和ケア医療</li> <li>➤ 災害医療 (DMAT含む)</li> </ul>

※できる限り診療科の重複配置をさける。

※ **あくまでも現時点においての想定であり、今後変更もあります。**

# 両病院における医師数及び機能分担（案）について

(非) 非常勤医師にて対応

診療科	平成30年8月1日現在		機能分担(案)			
	常滑市民病院		常滑市民病院		半田病院	
	常滑市民病院	半田病院	外来	入院	外来	入院
内科・総合診療内科〔新設〕	1	1	●	●	×	×
神経内科	1	2	●	●	●	●
呼吸器内科	2	4	●	●	●	●
消化器内科	3	9	●	●	●	●
循環器内科	4	4	●	●	●	●
血液内科	1		×	×	●(非)	×
糖尿病・内分泌・代謝内科		5	●(非)	×	●	●
腎臓内科	3	3	●	●	×	●
心療内科	精神科にて対応		-	-	-	-
精神科	非常勤医師にて対応		●(非)	×	×	●(非)
外科	4	8	●	●	●	●
血管外科	1	1	●	●	●	●
こゝろ門外	非常勤医師にて対応		-	-	-	-
乳腺外科	1		●	●	×	×
心臓外科	2		×	×	●	●
脳神経外科	1	6	●	●	●	●
整形外科・リウマチ科	2	8	●	●	●	●
救急科	3		-	-	-	-
小児科	2	5	●	×	●	●
産婦人科	1	6	●	●	●	●
皮膚科	1		●	●	▲	▲
泌尿器科	1	4	▲	×	●	●
眼科	2	2	●	●	×	×
耳鼻いんこう科	1	3	▲	▲	▲	▲
放射線科	1		×	×	●	●
リハビリテーション科	1	1	●	●	●	●
麻酔科	1	6	×	×	●	●
病理診断科	2		×	×	×	●
歯科・口腔外科	2	3	●	●	●	●
中央臨床検査科	1		-	-	-	-
感染症内科(新設)			●	●	×	×
緩和ケア科(新設)			▲	▲	▲	▲
研修医	5		15			
合計	(常) 41	(半) 105				

# 診療科の具体的機能分化の一例 《外科・脳神経外科》

※ あくまでも現時点における想定であり、今後変更もあります。

外来〔初診・再診〕



入院・手術

## 〔外科〕

- そけい
- 乳がん手術、鼠径ヘルニア等の手術



## 〔外科〕

- 緊急手術、乳がん以外のがん手術（胃がん、大腸がん、肝臓がんなど）

## 〔脳神経外科〕

- 回復期リハビリ治療



## 〔脳神経外科〕

- 急性期治療全般（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、脳腫瘍等）

※ 入院治療が必要な場合には、**疾患により入院（手術）する病院を決定**して治療

# 診療科ごとの機能分担（案）について

※ あくまでも現時点においての想定であり、今後変更もあります。

常滑市民病院		病院名	半田病院	
外来	入院	診療科	外来	入院
●	●	総合診療内科 (新設)	×	×
●	● 回復期リハビリ	神経内科	●	● 通常の治療
●	● 慢性疾患(COPD等)治療	呼吸器内科	●	● 肺がん治療 (放射線治療&化学療法)
●	● 特殊感染症治療含む	感染症内科 (新設)	×	×
●	● 健診等の検査	消化器内科	●	● 緊急及び通常治療・検査
●	● 回復期リハビリ	循環器内科	●	● 緊急治療(PCI) 先進不整脈治療
×	×	血液内科	● 非常勤対応	×
● 非常勤対応	×	糖尿病・内分泌・代謝内科	●	● 通常の治療
●	● 外来治療(透析センター) 回復期透析治療	腎臓内科	×	● 緊急(急性期)治療 他科の透析治療

常滑市民病院		病院名	半田病院	
外来	入院	診療科	外来	入院
● 非常勤対応	×	精神科・心療内科	×	● 非常勤で対応
●	● 乳腺外科（手術も） ヘルニア等の予定小手術	外科	●	● 救急治療（緊急手術） 右記以外の子定手術
●	● 小手術（下肢静脈瘤等）	血管外科	●	● 手術中心（大血管手術）
×	×	心臓外科	●	● 手術
●	● 回復期リハビリ	脳神経外科	●	● 急性期治療全般
●	● 予定手術 （関節鏡手術・抜釘等）	整形外科・リウマチ科	●	● 救急治療（緊急手術） 全身麻酔下の手術
●	×	小児科	●	● 通常の治療 （NICU GCU）
● （不妊治療・妊婦健診、婦人科治療）	●	産婦人科	●	● 産科及び婦人科

常滑市民病院		病院名	半田病院	
外来	入院	診療科	外来	入院
●	●	皮膚科	▲	▲
▲	×	泌尿器科	●	● 腎摘出などの大手術
●	●	眼科	×	×
▲	▲	耳鼻いんこう科	▲	▲
×	×	放射線科	●	●
●	● 回復期リハビリ中心 (電カル読影システムで対応)	リハビリテーション科	●	● 急性期リハビリ中心 (心臓リハ)
×	×	麻酔科	●	●
×	×	病理診断科	×	●
●	●	歯科口腔外科	●	●
▲	▲	緩和ケア科 (新設)	▲	▲

# 両病院における手術室での手術件数（H29年度実績）

## 常滑市民病院



➤ 手術室 5室

➤ 総数 1,357件

（ 全身麻酔 : 538件  
全身麻酔以外 : 819件 ）

- 外科（血管外科含む） 385件
- 脳神経外科 50件
- 整形外科 207件
- 眼科 199件
- 婦人科 213件
- 耳鼻いんこう科 117件
- 皮膚科 14件
- 泌尿器科 112件
- 歯科・口腔外科 28件
- 循環器内科 20件
- 消化器内科・腎臓内科 12件

## 半田病院



➤ 手術室 9室

➤ 総数 3,636件

（ 全身麻酔 : 1,805件  
全身麻酔以外 : 1,831件 ）

- 外科（血管外科含む） 959件
- 脳神経外科 238件
- 整形外科 1,178件
- 眼科 139件
- 産婦人科 300件
- 耳鼻いんこう科 252件
- 皮膚科 80件
- 泌尿器科 347件
- 歯科・口腔外科 48件
- 心臓外科 32件
- 内科 63件

# 統合後の両病院における手術室での手術件数予測

## 常滑市民病院



➤ 手術室  
1,730÷400  
≒ 5室

➤ 総数 約1,730件

- 外科（血管外科含む） 540件
- 脳神経外科 0件
- 整形外科 330件
- 眼科 330件
- 婦人科 210件
- 耳鼻いんこう科 120件
- 皮膚科 90件
- 泌尿器科 0件
- 歯科・口腔外科 30件
- 循環器内科 20件
- 消化器内科・腎臓内科 60件

## 半田病院



➤ 手術室  
3,280÷400  
≒ 8室

➤ 総数 約3,280件

- 外科（血管外科含む） 760件
- 脳神経外科 310件
- 整形外科 1,060件
- 眼科 0件
- 産婦人科 300件
- 耳鼻いんこう科 250件
- 皮膚科 0件
- 泌尿器科 460件
- 歯科・口腔外科 50件
- 心臓外科 30件
- 内科 60件

※ あくまでも現時点における想定であり、今後変更もあります。



## 患者さんにとってのメリット

- 診療科の再編により症例が集約され、より安全な治療を受けることができる。
- 救急を一元化することにより、救急を担当する医師の数が増え、救急の対応力が、より向上する。

## 患者さんにとってのデメリット

- 診療科によって受診する病院が変わるとともに、複数科の受診時には、両病院を行き来する可能性があり、利便性が低下する。

# 1. 第2回協議会からの作業部会への 検討課題

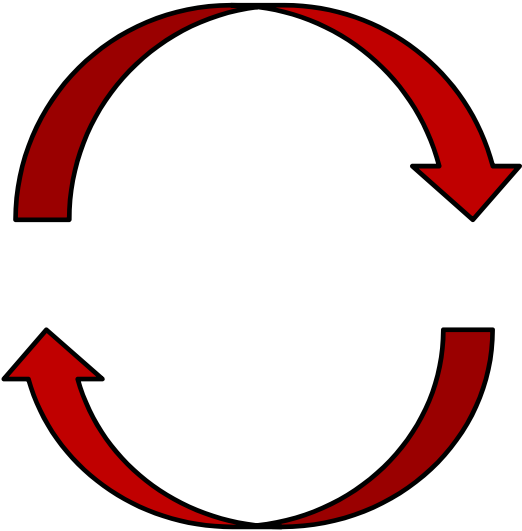
- ① 知多半島医療圏における主な病院の病床機能及び入院状況の分析について
- ② 人口推計、医療・介護需要予測、必要病床数の各推計について
- ③ 愛知県における医師・歯科医師数、救急（宿日直）体制、大学医局について
- ④ 統合時の両病院の機能分担（案）について
- ⑤ その他

# 病院間のアクセス

新常滑市民病院



新半田病院



# 地方独立行政法人化の検討

## 両病院における新改革プランについて

